

地元の味！ 暮らしを大切にする店

主婦の店



赤穂民報

発行所
赤穂市加里屋駅前町58-18
TEL 43-1886
FAX 46-2626
編集人 広島三郎
発行人

建築士と建てる ツーバイフォー・輸入住宅

株式会社 **セルビーハウジング**

こだわりの家創りをお考えの方 [セルビーハウジング](#) [検索](#)

プレミアム商品券

20日から販売開始

20%のプレミアムがついた「熱血！あこがれ」地域応援商品券（赤穂商工会議所発行）は、4月20日に発売が開始される。同会議所は「地域の商業振興につなげたい」と効果に期待している。問合せは ☎43・2727。

1万2000円分（1000円券12枚綴り）の商品券を1万円で購入。対象は赤穂市に限り、1世帯につき2セットまで。取扱い店に事前登録した394の商店・企業で8月末まで利用できる。発売窓口は発行元の赤穂商工会議所。1階ロビーで午前10時から午後4時まで販売する。

購入には市から郵送された定額給付金申請書に同封の案内状が必要。予約や取り置きは不可。発行総数の1万5000枚のうち、残り約1万枚が売切られ、最終的に約1万枚の商品券を3月に2万5000枚の発行した。2万5000枚の発行は、佐用町では発売開始から9日後に完了。たつの市は6万5000枚のうち、半分以上が売れた（同市商工観光課）。相生市は19日から1万5000枚の発行を販売する。写真は20日発売のプレミアム商品券。

新議員の会派構成が決まる

今月5日の赤穂市議選で当選した新議員20人の会派構成が決定し、15日に議会議務局から発表された。

選挙前と同じ6会派。人数が最も多いのは赤穂会5人。会派に属さない議員はなかった。会派構成は次のとおり。敬称略。

（赤穂会）
▽幹事長＝米口守▽政調会長＝鶴谷義則▽会計＝有田光一▽議員＝沙江朗、重松英二（日本共産党赤穂市議員団）
▽幹事長＝小林篤二▽政策委員＝川本孝明▽総務委員＝江見昭子▽会計＝村阪やす子（政翔会）
▽幹事長＝田端智孝▽政調会長＝竹内友江▽会計＝家入時治▽議員＝池田芳伸（清和会）
▽幹事長＝瓢箪雄▽会計＝木下守（経政会）
▽幹事長＝藤本敏弘▽会計＝釣昭彦（公明党議員団）
▽幹事長＝前川弘文▽会計＝木下守（経政会）
▽幹事長＝藤本敏弘▽会計＝釣昭彦（公明党議員団）

村田勲美さんが金賞

「命の絆、心に響く作品」

全日本動物写真コンテスト

全日本写真連盟などが主催した「第7回全日本動物写真コンテスト」で上阪屋北の元中学校校長、村田勲美さん（71）がフォトクラブ赤穂・会長がグランプリに当たる金賞に輝いた。

受賞作品のタイトルは「マッサージ」。昨年7月、市内の養護老人施設を市針灸マッサージ師が慰問したとき、人間をいっしょに入れ込んだ視点も評価され、「おばあさんとマッサージ師の盲導犬との命の絆」を感じて、心に響く温かい写真です。との審査評を得た。

施設を訪問した目的は友人のスナップ写真で金賞に輝いた村田勲美さん。

読者の声

アフタースクール申請書類だけで判断？

せめて納得いく説明を

共働きのため、アフタースクールに申込みましたが、「児童の校区内に無職の祖父が住んでいる」との理由で受け入れてもらえませんでした。祖父は確かに無職ですが、父は寺関係の役職で不在のときが多く、母は健康に不安があります。そういう事情を聞かずに、書類だけで判断されている感じがして納得できません。（30代夫婦）

この欄は皆さ市民の欄です。いろんな意見、苦情等をお寄せ下さい。匿名希望の場合も内容確認等で連絡の必要があるの連絡先を明記して下さい。もちろん秘密厳守します。

高年齢者介助など助け合い赤穂にも活動拠点を「ナルク」準備スタート

高齢者や障害者の介助、子育て支援などを共助するNPO法人「ナルク」が、赤穂市に活動拠点を準備中。市中央区の赤穂支部設立に向け、市内の主婦らが立ち上げ準備を進めている。会の理念、目的を定め、1年後の創設を目指す。ナルクは、自分が行ったボランティア活動の時間を点数に換算して預け、将来、自ら支援を受ける際や、遠隔地に住む家族の介助などにその点数を引き出して使う「時間預託制」が特徴。全国139の活動拠点で約2万6500人の会員が登録している。兵庫県内には10拠点。

アフタースクール申請書類だけで判断？

せめて納得いく説明を

共働きのため、アフタースクールに申込みましたが、「児童の校区内に無職の祖父が住んでいる」との理由で受け入れてもらえませんでした。祖父は確かに無職ですが、父は寺関係の役職で不在のときが多く、母は健康に不安があります。そういう事情を聞かずに、書類だけで判断されている感じがして納得できません。（30代夫婦）

旧坂越浦会所のでパッチワーク展

古布を縫い合わせた「パッチワーク」や絵巻物、刺繍などが展示されている。相生市矢野町釜出の手芸教室「布房セピア」の生徒約80人が力作100点以上を出品している。見学無料。

同教室に通う赤穂市内の生徒の要望で地元開催。坂越・妙見寺から見た生島や古民家風景などを題材にしたクッション、敷物、のれんなどの作品が展示されている。

坂越の山・美智子さんの「大切な人」の品をそばに置きたくと「義母の形見」もて

民報ウェブ

メル会員募集中

急募 職員募集！

●入浴介助（非常勤）

勤務地 赤穂市片浜町 232 介護老人保健施設 伯鳳会プラザ TEL 0791-45-0015

時給 900円
条件 年齢不問 ヘルパー2級以上（体力・筋力が必要な仕事です）
就業時間 ①9:00～13:00 ②13:00～16:00 ①②どちらでも可
休日 日・他（ローテーション） 週5日程度勤務
問合せ 赤穂中央病院 担当：高谷 TEL 0791-45-1111

●入浴介助（非常勤）

勤務地 赤穂市惣門町 52-6 医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 TEL 0791-45-1111

時給 900円
条件 年齢不問 ヘルパー2級以上（体力・筋力が必要な仕事です）
就業時間 8:30～12:30の間
休日 土・日・祝
問合せ 赤穂中央病院 担当：高谷 TEL 0791-45-1111

ダスキンあこう

赤穂市若草町115-1

☎0120-111-515 FAX 43-8432

元塩町の米田さん 防犯功績に感謝状贈呈

地域防犯活動に多大な功績があったとして、元塩町の米田十三征さん（70）に兵庫県警生活安全部長感謝状が贈られ、13日に赤穂署で伝達式があった。米田さんは昭和63年から少年補導員として地域を防犯パトロール。子どもたちを犯罪や非行から守りつづけて20年以上にわたって活動している。（写真は生活安全部長感謝状を贈られた米田十三征さん）

アフタースクール

あるが西播磨地域では姫路にあるのみ。隣県の「ナルク岡山日生」に入会している赤穂市内の50代主婦は「腰痛で働けないときに交通立ち番を代わってもらえ、助かった」と話す。入会して知り合った者同士で趣味やスポーツの輪を広げ、病気がちだった高齢者が元気になったという副次的効果もあるという。赤穂市には高年齢社会を築くためにも有為、きつと赤穂でも必要として、詳しい問合せは ☎42・6080（下村さん・ナルク岡山日生副代表）

アフタースクール

あるが西播磨地域では姫路にあるのみ。隣県の「ナルク岡山日生」に入会している赤穂市内の50代主婦は「腰痛で働けないときに交通立ち番を代わってもらえ、助かった」と話す。入会して知り合った者同士で趣味やスポーツの輪を広げ、病気がちだった高齢者が元気になったという副次的効果もあるという。赤穂市には高年齢社会を築くためにも有為、きつと赤穂でも必要として、詳しい問合せは ☎42・6080（下村さん・ナルク岡山日生副代表）

急募 職員募集！

●入浴介助（非常勤）

勤務地 赤穂市片浜町 232 介護老人保健施設 伯鳳会プラザ TEL 0791-45-0015

時給 900円
条件 年齢不問 ヘルパー2級以上（体力・筋力が必要な仕事です）
就業時間 ①9:00～13:00 ②13:00～16:00 ①②どちらでも可
休日 日・他（ローテーション） 週5日程度勤務
問合せ 赤穂中央病院 担当：高谷 TEL 0791-45-1111

●入浴介助（非常勤）

勤務地 赤穂市惣門町 52-6 医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 TEL 0791-45-1111

時給 900円
条件 年齢不問 ヘルパー2級以上（体力・筋力が必要な仕事です）
就業時間 8:30～12:30の間
休日 土・日・祝
問合せ 赤穂中央病院 担当：高谷 TEL 0791-45-1111

10年 お取替え！

お宅の給湯器・ふろがまの調子はいかがですか？

各種メーカー取扱っています

その他プラン、新規お取付けも特別価格でご奉仕中!!お気軽にご相談下さい。

「ガス・灯油・オール電化」給湯設備の事なら何でも当店へ

株式会社カゴタニ 赤穂市尾崎3154-13 TEL (43) 1130

大嶋皮膚科医院

皮膚科・美容皮膚科・形成外科

診療時間
月曜日～金曜日
午前診 9:00～12:00
午後診 15:30～18:45
土曜日 8:45～12:30
日曜日は休診です

一美容部門 レーザー脱毛、ホクロ、男性型脱毛症

★レーザー脱毛春期特別料金実施中（4月30日まで）
詳しくは電話にてお問い合わせください。
電話 0791-43-6900

钣金・塗装専門店

お車の傷 直します！

・リサイクル部品を使ってのお得な修理もできます

カーコーティング もしております

ワックス不要・水洗いでOK！

・117カードお持ちの方は 工賃割引有り

見積無料 代車無料

（株）イサオ自動車工作所

赤穂市細野町301-4 ☎42-0331
定休日 日曜、祝日、第2土曜日

赤穂中央病院

赤穂はくほう会病院

TEL 0791-45-1111 (代) 0120-891-700

医療法人 伯鳳会

外来診療予約フリーダイヤル

TEL 0791-45-1111 (代) 0120-891-700

創業300年 義士の町 伝統の味

塩味饅頭

塩味もなか 利久

元祖 **播磨屋**

赤穂市尾崎222 TEL 42-2300(代) FAX 43-2186
支店 TEL 45-3040(代)

支店の方もお立ち寄り下さい。

一地方発送承ります。

新鮮、豪快、魚料理

■鮮魚 卸売りから小売まで、獲れたてを提供します。

■仕出し 冠婚葬祭に、ご予約承っております。

■貸席 11時より、小グループのお食事から大宴会（最大150名様）までお待ち申し上げております。

■ご贈答 赤穂名産・焼あなご、鯛の塩蒸し、その他活魚色々。

とみはら

尾崎3143-32 TEL 43-0378 FAX 43-0956

縮毛ストレートキャンペーン

通常（シャンプー込み）ショート ¥14,000

＋アフターカット ¥3,000
＋ブロー ¥1,000

要予約（予約優先とさせていただきます。）
（期間中他の割引との併用は出来ませんので、ご了承下さい。）

リナセント

是非一度お試し下さい！

ヘア&メイク 着付け エステ

SHISEIDO PROFESSIONAL

Cara FESTA

ジャスコ赤穂店2F ☎(0791)43-7314

助産師外来

がスタート

赤穂市民病院（寛光章院長）は助産師が妊婦健診を行う「助産師外来」を4月20日（月）から開設する。

「ゆとりをもった雰囲気での出産支援を行い、妊婦の不安を軽減する」のが目的。妊婦7カ月以降で経過が順調な妊婦とその家族を対象に希望を募る。妊娠週数に応じて医師と助産師が交互に健診し、カルテ情報を共有するなど連携して対応する。

予選突破目指し4小学校が出場

市陸協が週末に生から大学・実業団までの各部門で競う「第57回兵庫リレーカーニバル」は4月25日・26日の神戸市須磨区のユニバ記念競技場で行われる。小学生の部（4×100メートル）には赤穂市、御崎の4校が出場。2日目の準決勝に進めばテレビ中継があり、児童らは予選突破を目指して意気込んでいる。

予選突破を目指す

市川華愛さん（11）は「練習してきたことを十分に生かしたい」と抱負。男子のアンカーを任された天野将吾君（11）も「一生懸命がんばって予選突破を」とやる気を示している。（写真は大大会に向けてバトンパスを合せる選手たち）

女性がん検診で早期発見治療を

赤穂市保健センターは早期発見、治療につながる「子宮がん・乳がん検診」の受診を呼びかけている。市内医療機関がそれぞれ設定する実施期間中は市医師会の協力と市の補助により、受診料負担が軽減される。

子宮がん検診

子宮がんは初期段階では自覚症状がなく、検診のみが唯一の発見手段。早期に治療すれば「治療率は100パーセント」と言われている。

動物園から脱走のペリカン、無事保護

御崎の県立赤穂海浜公園内にある「動物ふれあい村」から「脱走していたペリカン」が9日、飼育員らに保護され、無事に施設に戻った。

学生らの歌声を聞いて

市川華愛さん（11）は「練習してきたことを十分に生かしたい」と抱負。男子のアンカーを任された天野将吾君（11）も「一生懸命がんばって予選突破を」とやる気を示している。（写真は大大会に向けてバトンパスを合せる選手たち）

ポリオ予防接種

赤穂市保健センターは5月にポリオ予防接種を実施する。接種回数が2回に満たない市内在住の生後3カ月から7歳未満までが対象。問合は同センター（43・98）。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

シジミ貝放流で加里屋川を再生

赤穂市中心部を流れる2級河川、加里屋川で5月17日（日）、河川再生プロジェクトが行われる。赤穂青年会議所（寺田貞康理事長）が浄水作用のあるシジミの放流や一斉清掃を地域住民、子どもたちと実施。作業に協力するボランティアを募集する。

ミ貝に卵を産み付ける

ミ貝に卵を産み付ける生熊が知られているという。放流後は子どもたちが川岸に赤穂の地名由来といわれるタデを植栽し、多様な生態系を目指す。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

シジミ貝放流で加里屋川を再生

赤穂市中心部を流れる2級河川、加里屋川で5月17日（日）、河川再生プロジェクトが行われる。赤穂青年会議所（寺田貞康理事長）が浄水作用のあるシジミの放流や一斉清掃を地域住民、子どもたちと実施。作業に協力するボランティアを募集する。

ミ貝に卵を産み付ける

ミ貝に卵を産み付ける生熊が知られているという。放流後は子どもたちが川岸に赤穂の地名由来といわれるタデを植栽し、多様な生態系を目指す。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

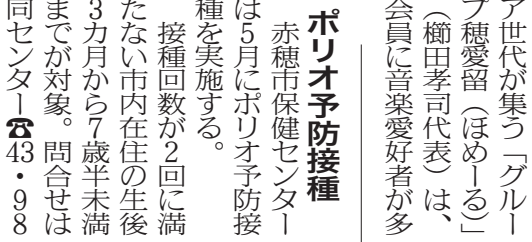
が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。

住出し三弥

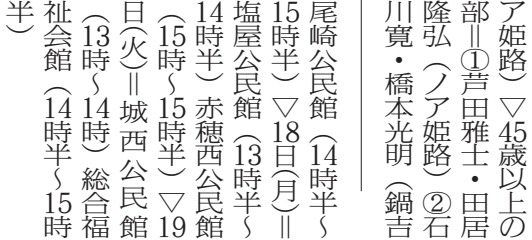
が平成18年度から行っている緑化補助制度。例えば、駐車場を芝生にする場合、100平方メートル以上の面積があることなどを条件に上限500万円（1平方メートルあたり限度額2万円）の補助が受けられる。赤穂市内でも昨年度は、1日から補助申請を受付中。募集案内は赤穂市役所都市整備課（43・6828）でも配布している。



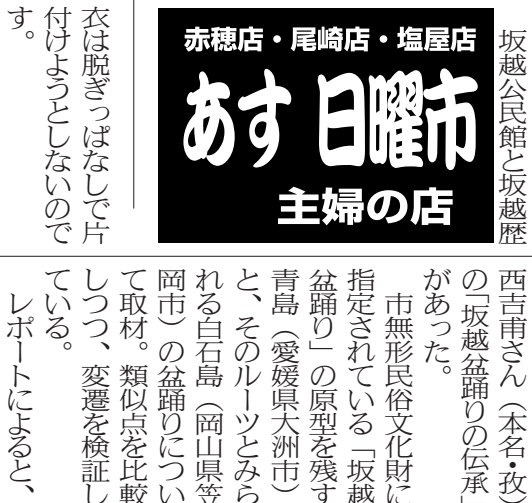
加里屋川に放流されたシジミ貝。背景には緑豊かな川岸が広がる。



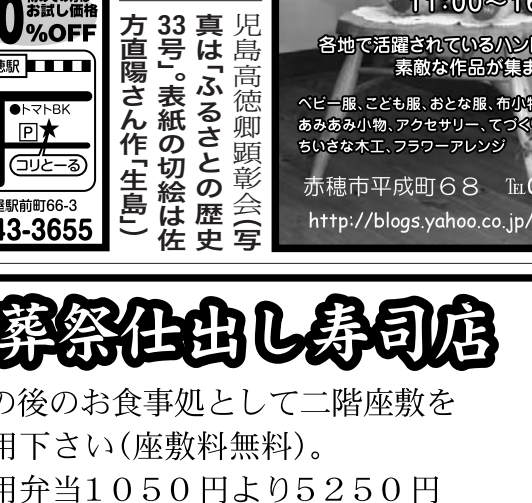
河川再生プロジェクトの一環として、地域住民と協力して清掃活動が行われる。



放流されたシジミ貝の一例。この貝は浄水作用があるとされている。



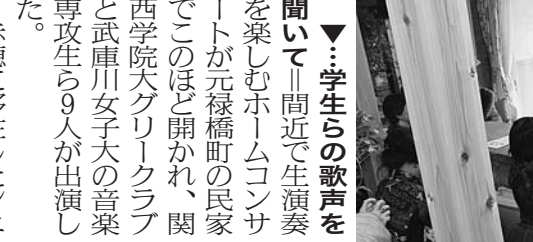
参加した地域住民の皆さん。協力のおかげで、川がきれいになりました。



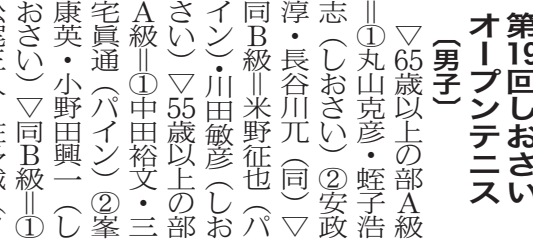
河川再生プロジェクトの成果として、美しい川が再生されています。



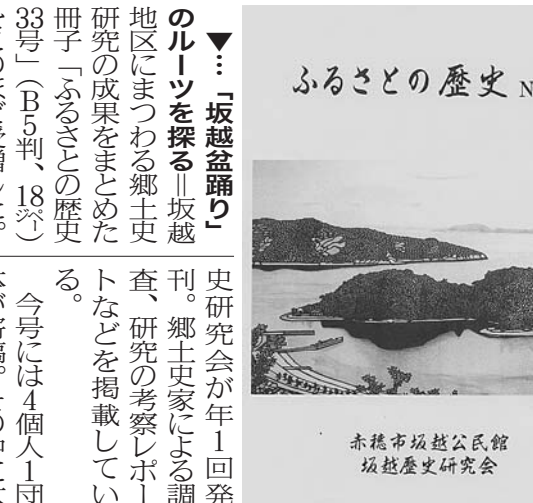
第57回兵庫リレーカーニバルの小学生の部。赤穂市と御崎市の4校が出場した。



学生らの歌声を聞いて。会場には多くの観客が参加した。



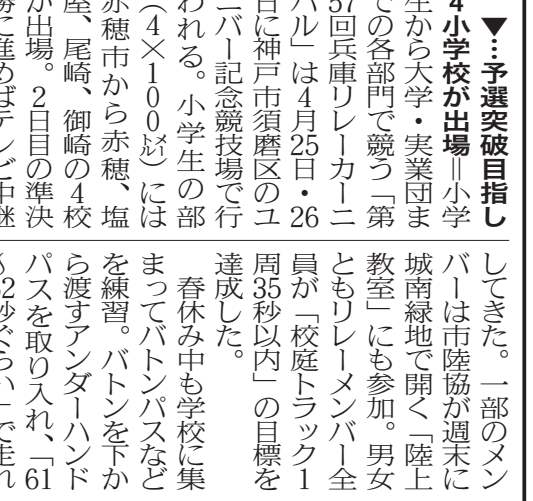
ポリオ予防接種の啓発活動の一環として、説明会が行われた。



住出し三弥の啓発活動。緑化の重要性について説明が行われた。



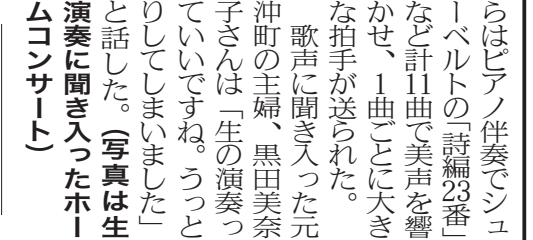
住出し三弥の啓発活動。地域住民の参加が期待されている。



住出し三弥の啓発活動。緑化の重要性について説明が行われた。



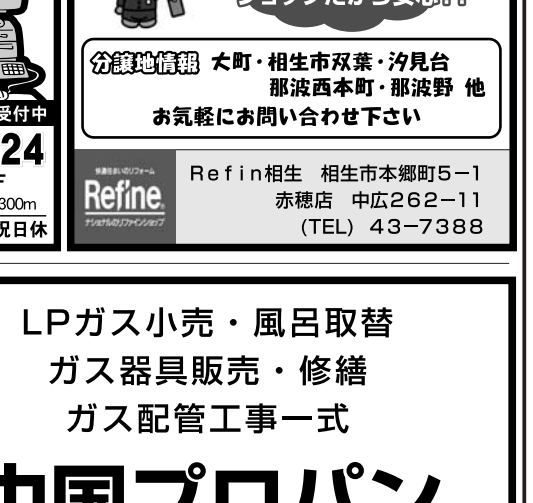
住出し三弥の啓発活動。地域住民の参加が期待されている。



住出し三弥の啓発活動。緑化の重要性について説明が行われた。



住出し三弥の啓発活動。地域住民の参加が期待されている。



住出し三弥の啓発活動。緑化の重要性について説明が行われた。